### 道徳通信

令和2年9月11日(金) 足立区立中川東小学校 道徳通信 第2号 校長 豊田 純子 道徳教育推進教師 前田 康介

夏休みを終え、学校では子供たちの成長が様々な場面で見られています。上履きが きれいに整頓されたくつ箱、低学年の友達に「右側歩くんだよ。」と優しく声掛けをする 中学年の子供たち、「よりよい学校を!」と意欲をもち委員会活動に取り組む高学年の 子供たち・・・中川東小の子供たちの豊かな道徳性は、着実に育っていると実感してい ます。

保護者のみなさまも、夏休み期間に「成長したなぁ…。」とお子さんの成長を感じた場 面があったことと思います。今後も、ご家庭でお子さんのすてきな成長が見られました ら、ぜひ学校にご連絡ください。引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

# 道徳の評価について ◇

今年度の通知表でも、他教科と同様に道徳の評価を行います。通知表には、どのよう な観点で評価を行っているのかが示されておりません。そこで、道徳通信を通して、保護 者のみなさまに道徳の評価観点をお伝えしたいと思います。

「特別の教科 道徳」の評価は、道徳授業で見られた子供たちの学習状況や道徳性 に係る成長の様子をワークシートや発言、会話などから見取り、特に顕著と認められる 部分を通知表(あゆみ)に書くことになります。

### (例) | 年生 「はしのうえのおおかみ」

「はしのうえのおおかみ」の学習では、人に思いやりの心をもって親切にすること は、人に意地悪するおもしろさよりも、ずっといい気持ちになることに気付きました。

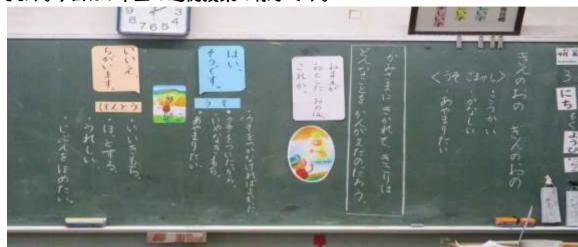
上記の例文のように、『思いやりの心をもって親切にする』ことは子供たちの道徳性 であり、『いい気持ちになることに気付いた』点は、道徳性に係る成長の様子と捉えられ ★**ハやな気持ち★** ます。このように、1時間の学習で見取れた子供たちの様子について、評価を行います。 また、子供たちの道徳性は数値で測れるものではないため、記述の評価となります。

各担任が思いを込めて、子供たちの道徳所見を作成します。通知表が配布された際に・かくしごとをしないようにしたい。 は、ぜひご家庭で話題にしていただけると幸いです。

\*道徳性…子供たちが自らよりよい生き方を見出すための基盤となるもの

# ◇各学年の道徳の時間◇

「道徳通信『ひだまり』」では、各学年の道徳授業の様子をリレー形式でお伝えしてい きます。今回は1年生の道徳授業の様子です。



教材名: 『きんのおの ぎんのおの』

ねらい: うそをついたり、ごまかしたりしないで、素直に伸び伸びと生活を

送ろうとする心情を育む。

## 子供たちの学習感想

## ☆ハハ気持ち☆

- ・本当のことを言うと気持ちがいい。
- ・本当のことを言えたらほっとする。
- ・本当のことを正直に言えるとうれしい。
- ・正直でいれば、きっといいことがある。
- みんなが素直な気持ちでいれば、 みんなが幸せ。

- ・うそをつくといやな気持ちになる。
- うそをつくと気持ちがモヤモヤする。
- ・「うそをつかなければよかった」という 後悔の気持ちになる。



## 役割演技とは…?

登場人物の気持ちを深く考えるため

に、登場人物になりきって演技をするこ

と。演技を見ている子供たちも、物語の 世界にぐっと引き込まれていきます。